



2022年度 教育セミナー

日常に潜む危機にどう対応するのか
～専門家が語る危機管理対策～

～ 終了しました ～

実施日・会場

7月 25日 (月) 八戸市総合福祉会館
8月 1日 (月) 青森県総合社会教育センター
8月 2日 (火) 弘前市民会館

講師

青森中央学院大学 教授 大泉 常長 氏



参加された皆さん
お疲れさまでした!!



セミナー参加者のご感想・ご意見

- ▶ 「危機管理」の本当の意味が分かった。例えば、刃物を持った男が学校に侵入してくることを想定した訓練をしておけば事足りると考えていた。また、即時対応が必要なときは決断力が必要というところも今後学校の危機管理を見直す上で大事にしたいと思った。
- ▶ 危機管理については学校を運営していくにあたり最優先にしなければならないこととわかっているつもりでも実際はそうできていない現実がある。危機管理マニュアルを用いた研修やAED講習を行う前にお話を聞くことができ、先生方と研修すべきポイントを考えることができた。
- ▶ 学校管理下における事例に特化して、また話を聞きたいと思った。「安全神話」や「楽観」は自分にもあり、周りからも多大なる影響を受け、どっぴりはまっている。最悪を想定する欧米の考え方を私自身も上書きして、日々そういう目線で学務に当たりたい。

